

MAR. 2024

No. 118

校報

Nihon University Mishima
Senior & Junior High School



祝

日大三島
中学校

20周年



日本大学三島高等学校・中学校
わたなべ ぶいちろう
校長 渡邊 武一郎

明日も元気に！

令和5年度も残りわずかとなりました。生徒の皆さんは、この1年間をどのように過ごしたでしょうか？今年度に入り、ようやく新型コロナウイルス感染症も収束を迎え、三島キャンパスも少しずつ日常を取り戻すことができたかと思います。

三島高校でも修学旅行や様々な研修も再開され、多くの生徒が教室を飛び出して学びの場を広めることができました。また、恒例の海外語学研修も再開されました。2月には日本大学が初めて海外に設置したオーストラリア・ニューカッスルのキャンパスでの研修に、日本大学として最初のプログラムとして国際関係学部、短期大学部（三島校舎）の学生を派遣しました。今後は付属高校による同施設の活用を進めたいと考えます。また、今年度末にはアメリカ合衆国カリフォルニア州立マーセッドカレッジと協定を締結する見込みです。令和6年にはマーセッドカレッジでリーダーシップ

プログラムを実施し、これまで以上にグローバル教育を推進していきます。

一方で、ロシアとウクライナの戦争は終結の見通しがつかず、さらにはイスラエルとパレスチナとの紛争等、世界の様々な地域では平和とは程遠い毎日が続いています。日本の周辺でも不安定な要素がいくつもあり、今後私たちの日常は新型コロナウイルス感染症以外でも脅かされる可能性を否定できません。1月には石川県を中心とした能登地方での地震により大きな被害が発生し、2024年は厳しい年明けとなりました。

まさしく激動の時代の只中を生きる皆さんは、多少の苦勞とともに多くの事を学ぶことができるかと思っています。これまでの価値観が方々で崩壊していく不安定・不確実な時代になりましたが、明るい未来を自らの力で引き寄せるべく毎日を明るく、強く、元気に過ごしましょう。

日大三島中学校 20周年



記念 column

1期生と過ごした6年を振り返って

2003年、日大三島中学校が創設され、1期生55名が入学してきました。専任教員になって2年目の私は1年B組担任となり、そこから6年間、高校卒業まで彼らと共に過ごしました。1期生はとにかく個性的な生徒ばかり、それまでの経験からは想像出来ないような事件が次々と起こり、全身で体当たりするような感覚で、毎日を過ごしました。…若かつ

たんだなあ、とつくづく思います。

当時交際中の彼女（今の奥さん）とのデートの最中も、新婚の夕食中も、保護者の苦情の電話がかかってきました。私はその6年間に結婚し、長男も誕生しましたが、確実に家族よりも長い時間を1期生と共有しました。だから、卒業時には、彼らは私にとってかけがえない存在になっていました。保護者の皆さん

も未熟な自分を鍛えてくれたと今では感謝しています。1期生は私にとって、中学校の歴史をゼロから作りあげた「同志」だったのだと思います。ロック・ソーランも秋の運動会も飛翔式も、1期生が始めたことが伝統となり今も続いています。中学校の礎を築いたのは間違いなく1期生です。私という教員の原点にあの6年間があります。今でも1期生は私の誇りです。

（日大三島中学校1期生担任 久郷 哲明）



受け継がれるもの

2023年12月23日に「日本大学三島中学校創設20周年記念式典」を行いました。当日は1期生から15期生までの卒業生が200名参加し、お世話になった先生方と再会し、当時を懐かしむ様子が印象的でした。現役の中学生・高校生も式典に参加し、卒業生によるパネルディスカッションでは、社会で活躍されている卒業生のトークを聞きました。身近な先輩のリアルな話を真剣に聞き入っていました。また、現役の中学生はロックソーラン踊りを桜アリーナのフロアを

いっぱい使って披露し、卒業生は自分たちのときを思い出しながら見ているようでした。ロックソーランは、時代に合わせて振り付けや動きを変化させながらも、20年間途切れることなくすべての卒業生が共通して分かる、日本大学三島中学校を代表するものの一つになっています。

この式典は卒業生の有志で、企画運営を行いました。卒業生がアイデアを出し合いながら主体となって動く様子は、学校生活を送っている現役の中学生にも引き継がれているように感じます。

（日大三島中学校1期生・現日大三島中学校担任 河野 聡）





日本大学
医学部 医学科

日大三島
中学校出身
一貫生

深沢 日南子さん 日本大学三島中学校

Q 受験勉強を振り返って感想をお願いします。

A 本格的な勉強を始めたのが高2の12月と、医学部受験生としては圧倒的に遅く、理科目は教科書の例題もわからない状況でした。そんな中でも合格を掴んだ要因の一つが日大三島の教育でも特に重点を置いている「基礎の力」だったと感じています。私自身、内部試験である基礎学力到達度テストに的を絞って、国・数・英の基礎を徹底的に固め、その後の飛躍に繋がりました。先生方の存在も大きく、毎回「もうダメです」と伝えても、数々のデータを並べ「お前なら大丈夫」と言ってもらえたことが、受験勉強中の最大のモチベーションになりました。

Q 日大三島はどのような環境ですか。

A 幼い頃から医療ドラマに憧れ、医師になりたいと願っていました。私が夢の一步を掴めたのは、何より日大三島の環境が大きかったと感じます。のびのびと勉強ができ、やりたいことも精一杯やる。やりたいことをやると同時に、勉強・部活・遊びのメリハリをつけることが大切であることも学びました。先生方は弱音を吐く度にたくさん励ましてくれ、絶対に私を信じてくれました。この温かい環境を作っている日大三島には本当に感謝しています。大学受験は自分の夢に近づく最大の一步であり、必死に勉強した経験はいつか必ず役立ちます。ぜひ日大三島であなただの夢を勝ち取ってください。



日本大学
法学部 法律学科

稲葉 大介さん 熱海市立熱海中学校

Q 一番大変だったこと、またその克服方法を教えてください。

A 私が合格するまで一番大変と感じたことは基礎学力到達テストです。私は英語が不得意で、過去問を解いても思うように点数が伸びず、とても焦ったことを覚えています。その状況を打破するために、私は過去問を何度も解きました。繰り返し英文を読むことで英語に慣れ、本番でも緊張せず解くことが出来ました。また、水・木曜の放課後に実施されていた講習も効果的でした。小テストでは自分の理解度を細かく分析することができ、苦手分野の克服にも繋がったと思います。今の成績に満足することなく、さらに上を目指すような心がけたこともよかったです。

Q 受験勉強で常に意識したことは何ですか。

A 私は将来弁護士になることが夢です。その夢を実現させるために「勉強しない日を作らない」と強く意識しました。勉強を習慣づけていけば、少しずつでも知識が積み重なっていき、自分自身でも確かな学力向上を実感する時がくると思います。勉強をしていてやる気の出ない時や辛い時は誰にでもあります。どれだけやる気が湧かなくても、まずは机に向かうことが大切です。努力は一瞬では実りません。何度も失敗して反省して、また頑張ることを繰り返せば必ず未来が見えてきます。後悔しないよう毎日頑張らしましょう！



早稲田大学
社会科学部 社会科学科

日大三島
中学校出身
一貫生

今里 優希さん 日本大学三島中学校

Q 将来の夢と勉強法の秘訣は？

A 私が進学先を決めた理由は「対話する上での個々に合わせた合理的配慮の問題」について深く研究できると考えたからです。きっかけは放送部でのテレビドキュメンタリー作成でした。障がいを持つ方々に一年以上かけて取材を行ったのですが、一人ひとりに多様性があることに気づき、個々を尊重する重要性を学びました。勉強と部活動の両立は大変でしたが「何をやる時間なのか」を考え、自分をマネジメントすることで乗り越えることができました。将来は、各々の現場に合わせたコミュニケーション方法を提案できる人になりたいです。

Q 日大三島の魅力と受験生へのアドバイスをお願いします。

A 担任の先生からいただいた「よく考えているから、好きな道へ進めばいいよ」という言葉が印象に残っています。先生方が一方的に進路を薦めるのではなく、生徒が興味のある分野にフォーカスをあててくれたから、自分が本当にやりたいことをのびのびと行えました。この学校には、将来を考える軸となるものがたくさんあります。まずは、自分の軸をみつけて、受験へ向かって欲しいです。知者、不知好是者。好之者、不如案之者。頑張ってください！



日本大学
医学部 医学科

日大三島
中学校出身
一貫生

関 璃音さん 日本大学三島中学校

Q 日大医学部を志望した理由は何かですか。

A 日大医学部には長い歴史があり、日本を代表する名医を数多く輩出していることに魅力を感じていました。また、私自身が中学から高校の6年間を日大の付属の学校で過ごしていたため、日大に愛着と信頼があり最終的に志望校に決めました。日大の中高一貫コースでは中学生の頃から高校の学習を進め、高校で習う学習範囲を高校入学後の短期間で履修することができます。そのため演習の時間を多く確保することができます。比較的余裕を持って受験に対する意識を高めることができたと思います。また、授業では常に高いレベルの問題を扱うため、受験対策の面では最良の環境だったと感じています。

Q 受験勉強中、焦りや不安はなかったのですか。

A 同じクラスに同じ志望校を目指している子がおり、その子との学習レベルの差を常に感じていたため、焦って不安になることが多かったです。ですが、逆に自分の場合はそれが良い刺激となって、自らを鼓舞することができたと思います。担任の先生が私の志望校に在学している先輩を紹介してくれ、直接アドバイスを伺えたことも貴重な経験となりました。先生方は面談の機会も積極的に確保してくれ、精神的な支えとなりました。でも、やはり合格を掴もうという一番重要なのは、日々の勉強の積み重ねだと痛感します。努力は自信に繋がります。焦りや不安を克服してくれたいと思います。



静岡県立大学
薬学部 薬科学科

遠藤 悠真さん 裾野市立東中学校

Q 受験勉強を効率よく行うコツを教えてください。

A 苦手な分野を紙に書き出して常に目に入る場所に置き、自分が何をやらなければいけないのかを把握することで効率よく勉強することができました。また、学習タブレット「ロイロノート」もとても役に立ちました。「ロイロノート」はとても便利で、わからない問題があった時、学校にいかなくてもすぐに先生に質問することが可能なです。不明点を先延ばしにしないことも受験勉強に大きく影響しました。その他には、定期的に先生に解答の添削をしてもらうようにしたこと、過去の問題集を繰り返し解き自分の得意分野を作ること、そして何より毎日コツコツやり続けることが重要かと思っています。

Q 気分転換の方法を教えてください。

A モチベーションの維持は受験勉強の中でも特に難しいと感じました。私自身、模試で結果が出なかった時は「今までの努力は何だったのか」と落ち込むことがありました。そんな時は、友達と一緒に勉強することで1人きりで勉強する寂しさを紛らわすようにしました。休憩中には友達と話すのもいいし、好きな曲を聴くのもいいと思います。先生方は放課後も教室を開放してくださって、友達との交流の場も大切にしてくれました。勉強は辛いと感じる人の方が多いと思います。そんな時は、自分のこなせる量から無理せず、時には気分転換をしながら勉強を継続させることを心がければ必ず結果がついてくると思います。



(ICU)
国際基督教大学
教養学部
アーツサイエンス学科

武田 沙愛さん 三島市立錦田中学校

Q 受験で印象に残っていることを教えてください。

A 小学生の頃からの夢「キャビンアテンダントになること」を叶えるため、外国語を学べるICUへの進学を決めました。ただ、困ったことにICUの受験には私が苦手とする面接があるのです。練習でも緊張で泣きそうになるほど。伝えたい意見はあるのに、いざ言おうとすると頭が真っ白になります。それを先生に相談したところ、「緊張して焦ってしまうのは、伝えたい意志をしっかりと持っている証拠」と言ってもらいました。それまで緊張するのは悪い事だと自分を責めていましたが、その言葉をきっかけに自分を認められるようになりました。最終的には、リラックスして私ならではの面接ができたと思っています。

Q 高校生活で受験に役立ったことはなんですか。

A 学校最大の行事である文化祭で、飲食販売と警備局の代表を務めたことは大きな経験となりました。組織の代表となると、他学年の生徒・先生方あるいは今までお話ししたことのない企業の方との関わりがあるので、たった1つの指示が多くの人に影響を与えることを学びましたし、それ以来、自分の行動に責任感を持つようになりました。結果的にその意識は受験勉強でも役立ったと感じています。受験勉強は、時には辛くなることもあると思うし、諦めなくなる時もあります。私もそうでした。でも、努力した事実は自分の大きな武器になり、必ず成長できると思っています。

進路状況(学校推薦型選抜・総合型選抜)

※数字等はすべて令和6年2月1日までのものです。

令和5年度卒業生進路状況 卒業生568名(令和6年3月卒業予定)

区分	日本大学						国公立大学				他私立大学				準大学		専門職大学		専修各種学校		未定その他		
	大学			短大			大学		短大		大学		短大		大学	短大	学校推薦	総合・一般					
	学校推薦	総合・一般	校友	学校推薦	総合・一般	学校推薦	総合・一般	学校推薦	総合・一般	学校推薦	総合・一般	学校推薦	総合・一般	学校推薦	総合・一般								
合格者数	321	3	0	17	0	1	0	6	0	0	0	66	58	1	2	0	0	0	0	17	26		
進路決定者数	321	1	0	17	0	1	0	6	0	0	0	60	43	1	2	0	0	0	0	17	26		
(合計)	322			17			1		6		0		103		3		0		0		43		568

日本大学合格者数(令和5年度卒業生の日本大学合格者数)※法学部は2部を含む 各学部内訳

学部	大学																短期大学部			専門	総計	
	法	文理	経済	商	芸術	国際関係	危機管理	スポーツ科	理工	生産工	工	医	歯	松戸歯	生物資源科	薬	小計	三島	船橋			小計
総合型選抜	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	3
学校推薦型選抜	26	33	47	32	9	27	7	1	61	17	5	2	3	0	43	8	321	16	1	17	1	339
校友子女入試	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	26	33	47	32	11	28	7	1	61	17	5	2	3	0	43	8	324	16	1	17	1	342

現役生の大学合格者数(大学別)※日本大学の合格者人数には短期大学部も含む

国公立大学		私立大学											
静岡県立	4	日本	342	東京理科	4	立正	2	東洋	1	横浜薬科	1	城西国際	1
新潟	1	早稲田	3	東都	4	桜美林	2	玉川	1	東洋学園	1	明治国際医療	1
群馬	1	明治	2	国際医療福祉	4	昭和女子	2	東京医療保健	1	環太平洋	1	聖隷クリストファー	1
		法政	2	成蹊	3	東京家政	2	東京有明医療	1	日赤豊田看護	1	昭和薬科	1
		同志社	2	武蔵野	3	実践女子	2	東京国際	1	桐蔭横浜	1	大阪芸術	1
		国際基督教	1	帝京平成	3	駒沢女子	2	東京女子医	1	日本福祉	1	松蔭	1
		中央	1	大阪学院	3	専修	1	東京女子	1	武庫川女子	1	ヤマザキ動物	1
		学習院	1	立命館	2	工学院	1	東京都市	1	神田外語	1	女子美術	1
		立教	1	東海	2	中央学院	1	東京保健医職	1	成城	1		
		順天堂	12	日本体育	2	国学院	1	東京薬科	1	北里	1		
		明治学院	6	駒沢	2	中京	1	横浜商科	1	麻布	1		
		常葉	6	関東学院	2	帝京科学	1	大妻女子	1	名古屋学芸	1		

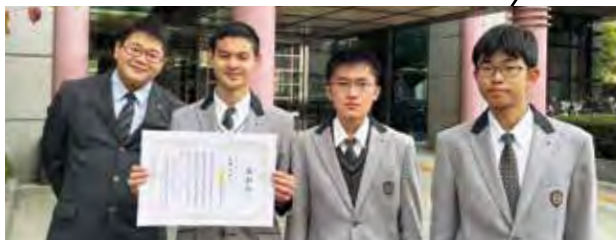
特別進学クラス合格大学一覧(日大三島中高一貫生含む)

国公立大学		私立大学											
静岡県立	4	日本	19	学習院	1	法政	1	国学院	1	東京都市	1	横浜薬科	1
新潟	1	早稲田	2	東京理科	3	順天堂	3	北里	1	昭和薬科	1	麻布	1
群馬	1	明治	2	立教	1	明治学院	2	東京薬科	1	東京国際	1	昭和女子	1
		国際基督教	1	同志社	2	常葉	1	工学院	1	城西国際	1	ヤマザキ動物	1

祝 全国大

最優秀賞
いただきました!

地理歴史部



囲碁将棋部

これからも
さらに上を目指します



陸上競技部

頂点目指して
頑張ります!



水泳部

部員全員の
努力の賜物!



Special Feature

陸上競技部

全国都道府県対抗女子駅伝3区 区間賞! 大躍進の1年!
U16陸上競技大会女子1000m 第2位!



遠藤蒼依 さん
日大三島中学 陸上競技部



会出場!

令和5年度
日大三島
文化・運動部門

放送部

目指せ! 全国!
出場が夢でした!



応援部

部員一丸と
なった
結果です!



卓球部

精一杯
頑張りました!



男子テニス部

日頃の努力が
実を結びました



令和3年度大会で4年ぶりに全国選抜出場!
そこから怒涛の3年連続出場!

男子テニス部



※個人での出場であっても部活動として掲載しています。

令和5年度 部活動実績

高等学校

陸上競技部

- 3-1 武田 亜子(三島南中)
第39回U20日本陸上競技選手権大会
女子800m 第7位
- 2-2 世古 風沙(清水中)
第56回静岡県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会
女子3000m 第1位
- 2-3 前田 晏直(長岡中)
第56回静岡県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会
男子400m 第1位
- 第26回東海高等学校新人陸上競技選手権大会
男子400m 第4位
- 1-9 望月 遥希(沼津三中)
第78回国民体育大会成年・少年選考会(第1回)
男子三段跳 第1位
- 第78回国民体育大会成年・少年選考会(第2回)
男子三段跳 第1位
- 第54回U16日本陸上競技選手権大会
男子三段跳 第4位
- 第78回静岡県陸上競技選手権大会
男子4×400mR 団体 第1位
- 第34回東海高等学校駅伝競走大会
女子駅伝 団体 第4位
- 第56回静岡県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会
男子4×400R 団体 第1位

水泳部

- 3-1 中島 芽郁(日大三島中)
第71回静岡県高等学校総合体育大会水泳競技
女子100m背泳ぎ 第1位
女子200m背泳ぎ 第1位
- 第70回東海高等学校総合体育大会水泳競技
女子100m背泳ぎ 第1位
女子200m背泳ぎ 第2位
- 第46回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会
女子100m背泳ぎ チャンピオンシップ区分 第5位
- 3-13 田中 美海(田子浦中)
第71回静岡県高等学校総合体育大会水泳競技
女子200m平泳ぎ 第1位
- 1-10 星野 奈々(門池中)
2023年度静岡県高等学校新人体育大会水泳競技
女子200m平泳ぎ 第1位
- 第71回静岡県高等学校総合体育大会水泳競技
女子400mフリーリレー 団体 第1位
- 第70回東海高等学校総合体育大会水泳競技
女子400mメドレーリレー 団体 第2位

柔道部

- 3-1 山本 蓮心(函南中)
第70回東海高等学校総合体育大会柔道競技個人の部
男子66kg以下級 第2位

男子テニス部

- 3-4 北野 心晴(横須賀学院中)
第91回東海中日選手権大会ジュニアの部 兼
ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権大会 静岡県予選大会
18歳以下ダブルス 優勝
- 3-8 久津輪 勇介(御殿場中)
第91回東海中日選手権大会ジュニアの部 兼
ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権大会 静岡県予選大会
18歳以下ダブルス 優勝
- 1-4 谷澤 怜真(鷹岡中)
第91回東海中日選手権大会ジュニアの部 兼
ユニクロ全日本ジュニアテニス選手権大会 静岡県予選大会
16歳以下シングルス 優勝
- 令和5年度静岡県高等学校新人体育大会テニス競技
団体の部 優勝

放送部

- 3-2 杉山 采羽(修善寺中)
第70回NHK杯全国高校放送コンテスト静岡県大会
アナウンス部門 優勝
- 2-7 藤原 紗映(三島北中)
令和5年度静岡県高等学校総合文化祭放送部門 兼
第44回静岡県高等学校放送新人コンクール
アナウンス部門 優勝
- 第70回NHK杯全国高校放送コンテスト静岡県大会
テレビドキュメント部門 団体 優勝
- 第70回NHK杯全国高校放送コンテスト
テレビドキュメント部門 団体 優良賞(全国4位相当)
- 東海ラジオ主催 HIGH SCHOOL RADIO FES.
第52回高等学校ラジオ作品コンクール
DJ/パーソナリティ ディヴィジョン 団体 優秀賞(全国2位相当)
- 第20回北信越高等学校選抜放送大会福井大会
オーディオメッセージ部門 団体 優良賞(第3位)

地理歴史部

- 令和5年度静岡県高等学校総合文化祭郷土研究部門発表大会
歴史・考古部門 団体 最優秀賞(県1位相当)

囲碁将棋部

- 2-3 佐々木 香歩(今沢中)
第54回静岡県高等学校将棋選手権大会
女子個人戦 優勝
- 第47回全国高等学校総合文化祭将棋部門 兼
第59回全国高等学校将棋選手権大会
女子個人戦 文化庁長官賞(全国準優勝)
- 第34回静岡県高等学校将棋新人戦
女子個人戦 優勝

中学校

陸上競技部

- 2-B 遠藤 蒼依(富士中央小)
第45回東海中学校総合体育大会 陸上競技
女子800m 第3位
- 第29回静岡県中学生新人陸上競技大会
中学女子共通800m 第1位
- 第29回静岡県中学生新人陸上競技大会
中学女子共通1500m 第1位
- 第50回全日本中学校陸上競技選手権大会
女子1500m 出場
- 第54回U16陸上競技大会
U16女子1000m 第2位
- 第38回東日本女子駅伝競走大会(第8区)
区間賞・ネクストヒロイン賞
- 第24回静岡県市町対抗駅伝競走大会(第8区)
区間賞
- 皇后杯第42回全国都道府県対抗女子駅伝(第3区)
区間賞

柔道部

- 3-B 加藤 志琉(大仁小)
第76回静岡県中学校総合体育大会柔道の部個人戦
73kg以下級 第3位
- 第45回東海中学校総合体育大会柔道の部個人戦
73kg以下級 第3位

- 令和5年度静岡県中体連柔道競技大会東部8支部合同開催
団体 優勝

放送部

- 1-B 濱田 にい奈(山王小)
第40回NHK杯全国中学校放送コンテスト静岡県大会
アナウンス部門 優秀賞(県2位相当)
- 第40回NHK杯全国中学校放送コンテスト
アナウンス部門 優良賞(全国5位相当)
- 第40回NHK杯全国中学校放送コンテスト静岡県大会
テレビ番組部門 団体 最優秀賞(県1位相当)
- 第40回NHK杯全国中学校放送コンテスト
テレビ番組部門 団体 出場

囲碁将棋部

- 文部科学大臣杯第19回小・中学校将棋団体戦静岡県大会
優勝

※結果は令和5年4月1日から令和6年2月1日現在までの記録です。

